

* 国立天文台（東京天文台）の桜並木の60年

アーカイブ室新聞383号(2010年9月25日)に「杉崎さんのアルバムの寄贈」という記事を書いた。杉崎さんの写真は趣味として撮影された芸術性を帯びたものが多い。40年以上前に撮影された写真なので歴史の記録としての重みもある。最近、観山台長がキャンパス委員会に桜並木の古木について並木を絶えさせないように検討を指示したと聞く。この桜並木は何時ごろ植えられたものかはっきりした記録はない。杉崎さんの写真に桜並木の若木の写真があったので、桜並木の歴史を振り返ってみようと、今までアーカイブした写真を眺めてみた。1948年3月に米軍が撮影した航空写真(写真1)には影も形もない。



写真1 昭和23年(1948年3月)米軍撮影

写真1には戦後建設された官舎は1軒も写っていない。昭和25年(1950年)撮影の航空写真(写真2)には、桜並木道路の南側に点々と植樹されている黒い点々が写っている。2年間でこんなにはっきりと写るであろうか、少し疑問符がつく。写真2には天文台官舎が全て写っているから昭和25年以降に撮影されたことは確かである。



写真2 昭和25年(1950年)

写真3は、昭和36年(1961年)8月に国土地理院によって撮影された航空写真である。この写真では桜並木の桜はかなり育っている。ちなみに昭和36年は筆者が東京天文台に就職した年である。就職したのは東京天文台岡山天体物理観測所であったから、その年の様子は知らないが、昭和38年(1963年)には三鷹に出張したことを覚えている。



写真3 昭和36年(1961年)8月国土地理院撮影
さて、杉崎さんのアルバムにあった昭和41年(1966年)の桜並木の若木が写真4である。



41年春

写真4 昭和41年の桜並木

この昭和 41 年は、筆者が三鷹に転勤でやってきた年である。確かにまだ若木であった記憶がある。

写真 5 は、東京天文台 100 周年（昭和 53 年（1978 年））の記念誌に載った写真である。



写真 5 昭和 53 年（1978 年）東京天文台 100 周年の頃

そして現在は、昭和 85 年、最初の写真 1 から 60 年の年月が流れた。今朝、写真 4 と同じ場所で撮影した桜並木の写真 6 に見る桜は確かに老木である。



写真 6 平成 22 年 10 月 4 日撮影の桜並木